

ホームヘルパー2級養成研修(夜型)受講生募集

受講生・修了生の声

『認知症』“?”から“!”

他界した祖母が認知症を患っていました。「徘徊」や「妄想」など、認知症特有の症状に対して家族の理解が不足していたため、十分な介護ができなかったとの思いから、この講座を受講しました。

講座には認知症について、外科・精神科的な観点から解説する講義があり、「徘徊」や「妄想」を繰り返していた祖母の思いを知ることができました。

今までの体験を活かして、利用者の思いを汲んだヘルパーになれるよう頑張っていきたいと思います。

(岡山市・41歳・女性)

『ニート』脱出!

高校卒業後、バイトもせずブラブラしていましたが、何か手に職をつけたほうがいいとの母親の勧めで、この講座を受講しました。

教室ではすぐに友達もでき、毎回たのしく講義に参加できました。これに対して、実習は講義とはちがって緊張しました。そんな私の様子を察してか、スタッフの方のみならず施設利用者の方からもやさしい言葉をかけて頂き、すごく嬉しかったです。介護は利用者のかたの命や生活にかかわる責任のある仕事ですが、その責任を全うすることで得られる達成感や人と接する喜びを常に感じることでできる仕事だと思いました。

取得したヘルパー2級の資格を生かして、さっそく介護施設で働いてみたいと思います。そして、しっかり実務経験を積んで、3年後には介護福祉士にチャレンジしたいと思います。

(玉野市・19歳・女性)

『介護』はお任せ!

介護をする上で必要となる知識や技術のほか、介護が必要となる疾患・症状を知ることができました。

この講習で得た知識を、両親の介護にいかしていきたいと思います。

(岡山市・60歳・男性)

『介護』のイメージ

この講座を受ける前は、介護が必要になるのは、ごく限られた特別な人だけだと考えていました。

しかし、この講座を通して、加齢により介護が必要になるのは、多くの人に共通のことであることが体感できました。自分の両親や自分自身に介護が必要となった場合のことを具体的にイメージすることができるようになりました。

(岡山市・23歳・女性)

よくある質問

Q.1 講義に欠席した場合はどうなりますか?

あいの里クリニックでは、年間を通してヘルパー講座を開催しています。欠席された講座を、次に開講された講座の中から受けて頂くことで補講となり、全回出席になった時点で修了証を交付いたします。

Q.2 実習日はどのように決まるのですか?

あいの里クリニックヘルパー養成講座では、法人内部の施設ですべての実習を行いますので、柔軟に実習スケジュールを組むことができます。仕事や学校の御都合に合わせて実習日を調整いたします。

皆様のご参加をお待ち致しております。